

2019年1月29日

No. 19-021

株式会社 伊予銀行

## 「いよエバーグリーン農業応援ファンド」の第10号出資先が決定！

～GAP 認証取得支援システム「MOG-GAP システム」による農業革命をサポート～

株式会社 伊予銀行（頭取 大塚 岩男）は、農業生産法人株式会社ミヤモトオレンジガーデン様（愛媛県八幡浜市、代表取締役社長 宮本 泰邦様）に対して「いよエバーグリーン農業応援ファンド」第10号案件として30百万円の出資を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

農業生産法人株式会社ミヤモトオレンジガーデン様は、八幡浜で柑橘の生産・加工・販売に取り組む農業法人です。自社で農業経営強化と地域活性化を目的にGAP 認証取得支援システム「MOG-GAP システム」を開発しており、今回の出資金は、システムの品質向上や普及促進等に利用されます。

### 記

項 目	内 容
出資先名	農業生産法人株式会社ミヤモトオレンジガーデン
所在地	愛媛県八幡浜市川上町川名津甲 388 番地
出資額	30 百万円
出資予定日	2019 年 1 月 31 日
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内で初めて柑橘類で「グローバル GAP ( )」を取得される等、意欲的で先進的な農業経営を実践されている農業法人で、2018 年 11 月開催の「第 5 回いよぎんビジネスプランコンテスト」で最優秀賞を受賞しています。</li> <li>当社が開発した「MOG-GAP システム」は、農業法人自らが開発した現場の使いやすさにこだわった GAP 認証取得支援システムで、IT を活用することで大幅なペーパーレスとコストカットを実現します。</li> </ul> <p>グローバル GAP とは、食品安全・労働環境・環境保全に配慮した農業生産工程管理（Good Agricultural Practice）の国際的な基準で、2020 年東京五輪・パラリンピックでの選手村などの食材の条件になっているほか、生産者に取得を求めるスーパーも増加しています。</p>

「いよエバーグリーン農業応援ファンド」とは、国が農業法人の自己資本の充実を図り、事業発展を支援する「農業法人投資育成事業」に基づき、当行が日本政策金融公庫と共に、2014 年 11 月に総額 5 億円の投資事業を開始したものです。

以上

「第5回いよぎんビジネスプランコンテスト」での受賞風景



写真右が宮本 泰邦社長

